

令和6年度 第3回流山市立常盤松中学校区学校運営協議会 議事録

2025.2.20 木 午前 11:05

会場： 流山市立八木北小学校

出席者： 流山高等学校校長	豊野(会長)	地区民生委員児童委員協議会会長	平井
主任児童委員	中村(副会長)	流山ゴーヤクラブ名誉会長	松島
東初石3丁目自治会長	嶋田	民生委員・児童委員	武藤
地域協働本部	高木	地域協働本部	西尾
常盤松中PTA会長	石内	常盤松中学校校長	佐藤
八木北小学校校長	橋本		
欠席者： 八木北地区社会福祉協議会会長	龍田	八木北小やぎきたっ子の会会長	松岡

情報共有. おおたかの森北東自治会から見守りに関するお願い

シニア世代の見守り参加をお願いしたい。

下校時は仕事等により保護者の参加が難しいため、各自治会からシニア世代の方へ呼びかけをして欲しい。本自治会では「見守りの仕事」「元気な挨拶」「危険箇所の発掘」に力を入れて活動している。

見守り活動を含め、通学路点検の資料を作成するなど、協力していただきたい。

1. 今年度の学校評価について

【八木北小】 学校教育活動に関するアンケートについて、保護者対象全 17 項目のうち、10 項目で肯定的な意見が90%を超えていた。しかし、項目によっては児童の評価と保護者の評価に差異があった。子ども達の評価が高い項目について、保護者の評価は控えめな傾向があったことから、学校として保護者へのはたらきかけが不足していると感じる。子どもはもとより、保護者への情報発信を進めていきたい。

【常盤松中】 学校教育活動に関するアンケートについて、数値的には概ね満足ではあるが、今後も自己肯定感の向上、他者との協働を念頭に置く必要がある。次年度から始まる福祉教育や数学の研究を通して、他者との関わりから自己肯定感を育んでいきたい。また、アンケートの結果について、生徒、保護者、教職員の評価に差異がある。三者が同じ方向に向かっていく必要があると考える。

【委員から質疑】Q,常盤松中、アンケートで生徒の自分で考える力が不足しているという結果が出ているが、対策はどのようにしているか。A,今年度、生徒の声を聞いて委員会を再編した。教職員からレールを敷くのではなく、意見を集めて形にした。タブレットの活用からも積極的な参加が促されている。来年度から、どう変わっていくか様子を見たい。Q,八木北小、児童の迎えなど保護者と学校の関わりが多く様子を見てもらえていると思うが、それでも情報発信が足りないと感じるのか。A,学校ホームページなどでもお知らせをしているが、それを見ていただくアピールが足りないと感じる。発信したものを見てもらう工夫をしていく。

2. 協議

ー 子どもたちの安心安全について全員から一言 ー

- ◇ 小中ともに PTA が携わっていて、安心安全についてしっかり取り組んでいる印象。これ以上何をやるのか。ただ一つ懸念として、我々の気がつかないところでのいじめ

などの問題が発生するかもしれない。どのように早期発見につなげるか、PTA や保護者としても共有し、協力していきたい。

- ◇ 流山市では“心の天気”の活用、相談員に相談など、組織的に対応している。子どもの意見、つぶやきを聞き取れる体制を整えている。
- ◇ 今まで不審者情報が民生委員に届かなかった。小学校とメールで連携。福祉課と相談し、民生委員にも情報が届くよう、学校と連携を取って一緒に見守っていきたい。
- ◇ 見守りをしている方の高齢化が心配。若い世代が続いていないことが課題である。仕事をしている等理由はあるが、どうすればいいだろうか。
- ◇ 小学校ではやぎたっ子の会と連携を取り、見守り委員会を立ち上げている。今後児童が増えていくと見守りが重要になってくるため、声かけに力を入れていきたい。
- ◇ 地域のイベントなどを通じて子どもと地域の方が顔見知りになることが大切。子どもが卒業していくと親は地域の人になる。卒業しても、地域活動に関わってもらいたい。
- ◇ 常盤松中学校区は、地域とのつながりが深い。折角運営協議会の場があるから、学校から地域に協力して欲しいことを出してもらい、会で話し合いたい。
- ◇ 自治会でも、防犯パトロール隊として活動をしている。下校時の見守りについても声をかけていく。
- ◇ 自治会のグループリーダー会議で、小学校の下校時間について防災無線を利用して欲しいと提案した。
- ◇ 自治会の広報誌で、地域と八木北小学校についての記事を載せ、地域との密着について発信した。地区社協で学校とのふれあい活動をするなど、やれることは全てやれている。

3. 次年度への提案

引き続き地域との繋がりを生かした安心安全について検討していく。児童生徒数が増えていくことで、地域との関係性が希薄にならないかが不安。また、予測不能の大災害が来た時に備えて、新しい形の避難所運営を考えていきたい。現状、各自治会で避難所開設の打ち合わせをするなど、地域全体で活動をしている。次年度も引き続き、不審者情報や見守りなどを話題に進めていく。

令和7年度第1回は 令和7年5月15日(木) 常盤松中学校 にて
開催予定